



# 北栄中学校だより

札幌市立北栄中学校 令和2年10月2日 第5号

学校教育目標

自主性の尊重  
連帯性の強調  
健康の増進

**『最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのでもない。  
唯一生き残ることが出来るのは、変化できる者である。』**

教頭 窪田 進二

2学期がスタートしました。例年と違った形の今年度の流れですが、特に大きく違ったのは、始業式に報道機関が入ったことでしょうか。札幌市の中学校の中から本校が選ばれたのですが、札幌の地上波6社が全て取材に訪れるほどの注目が集まりました。

始業式はコロナウイルス感染防止のため、体育館は3年生のみが参加とし、その様子を校内のTV放送で1、2年生の教室に放映するという新たな方式で行われました。報道機関は主に体育館で3年生の様子を取材し放映しましたが、反響はなかなか大きなものでした。

テレビのニュースをご覧になった方々から「観ましたよ、生徒さん、とても立派ですね。」「今どきの中学生って、ともしっかりとしているのですね。」と言ったお褒めの言葉を数多くいただき、大変励みとなりました。また、そのお声は生徒たちにも伝わり、子どもたちの自信や笑顔にも繋がっていく姿を見られたのも大変ありがたいことでした。

昨年度末から保護者の方に校内の様子をご覧いただく機会がなかったので、少しでも本校の雰囲気伝わればと思いました。ご存知の通り、テレビ放映されたのはほんの一部です。各学年の代表生徒のスピーチも大変立派でしたし、教室参加の1、2年生も体育館にいるような緊張感をもって参加しておりました。

いつもよりも短い夏休みで、しかも例年より暑い年でした。そんな中でしたが、学校全体が良いニュース、そして笑顔でスタートできたのはとても良かったと感じております。

さて、タイトルの言葉ですが、イギリスの生物学者、チャールズ・ダーウィンの言葉です（違うという説もありますが）。現代社会は急激に変化し、多様化しています。もちろん、環境や社会の変化は今に始まったことではありません。そして、その変化に柔軟に対応していくことが重要なのだということは言うまでもないことです。そんなダーウィンの時代に、イギリスでは赤旗法という法律がありました。

「自動車の走行時には車の5m前を赤い旗をもった人が先導する」というものです。速度も時速5km程度、今では考えられない遅さです。『馬車』という当時の乗り物を優先させるために『自動車』という新しい乗り物に対応できなかつたせいで、イギリスの自動車業界は大きく後れを取ってしまいました。

写真フィルムで有名なKodak社はその成功ゆえにデジタル化の波に乗れずに倒産しました。一方で、富士フィルム社はフィルムの技術を化粧品に生かすなどして時代の変化に対応し、業績を伸ばしていきました。このように変化への対応が明暗を分けた例は数多くあります。

定期テストも終わり、今は学校祭に向けての活動が本格化してきました。感染症拡大防止を第一にしているため、例年とは違いが多い活動となります。それを「制約が多いから大したことはできないなあ」、と考えるか、「やり方が変わったからどう工夫していこうか」、と考えるかで大きく違うと思います。当然、簡単なことではありませんが、それでもやってみる価値は大きいです。

# 第64回 学校祭 日程

学校祭テーマ「The best memory」

10月9日(金)

- 9:05～ オープニング映像発表(3年1組)
- 9:40～ 1年ステージ発表(1年1組)
- 10:25～ 映像発表視聴
- 11:25～ 2年ステージ発表(2年2組)
- 12:05～ 映像発表視聴
- 13:05～ リクエスト給食
- 13:40～ 映像発表視聴
- 15:00～ 3年ステージ発表(3年3組)
- 15:30～ 生徒会エンディング放送(生徒会実行委員会)
- 15:40～ 全体学活
- 15:50～ 後片付け・清掃・下校
- ～16:15 生徒下校完了



(学校祭シンボルマーク)

今年度につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、発表内容や実施形態を変更し、生徒と教職員のみで実施いたします。例年、多くの保護者の皆様に御来校いただいておりますが、今回は、お知らせのみとさせていただきます。御参観については御遠慮いただきますよう、御理解と御協力をお願いいたします。

## 「コロナ禍での64回とは？」

3年 S. T

学校祭まで残り2週間を切りました。今年は例年と大きく違い、学校祭での各学級の出し物や生徒会の学校祭の企画・運営などの形態は、新型コロナウイルス感染予防のため、大分変わってしまいました。

しかし、今年の学校祭のテーマは「The best memory」です。色々な解釈の仕方がありますが、「最高の思い出をつくろう」という意味が込められています。

なので、コロナ禍であっても、北栄中学校一丸となり、全力で学校祭をつくりあげなければいけないということです。その為には、生徒一人ひとりがお互いに協力し合うことや、先生や保護者の方々、地域の方々の支えが必要不可欠です。どうか、ご協力をよろしく願いいたします。当日まであと少しですが、学校祭に向けて皆で頑張りましょう！

## PTAの活動、本格再開

9月25日(金)に、今年度初めてのPTA学年・専門委員会が開かれました。これまで新型コロナウイルス感染症の対策のため、御遠慮いただいていたPTAの集会並びに委員会等の活動ですが、今後は感染状況を見ながら活動していくこととなりますので、御協力をお願いいたします。



今後の予定

- ・10月16日(金)  
全学年 学年PTA集会・学年PTA懇談会
- ・11月9日(月)  
第2回PTA運営委員会

## 中体連新人戦が始まりました！

9月26(土)、27日(日)は、卓球部やバドミントン部などの新人戦大会が行われました。今年度の部活動は、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、中体連等の諸大会が中止になるなど、活動が困難な状態が続きました。夏以降は、感染症対策を徹底する中で開催される大会も徐々に始まっています。生徒たちは、いつもとは違う状況下でも、これまでの練習の成果を十分に発揮してきました。

